

平成25年度第1回多治見市新火葬場建設検討委員会議事録

日 時 : 平成25年7月4日(木)

- 議題 (1) 新火葬場建設に対する地元説明等の状況(報告)
(2) 進入道路工事(報告)
(3) 造成・建築設計の策定状況(中間報告)
(4) 今後のスケジュール
(5) その他

時 間 : 13時30分～14時30分

場 所 : 多治見市役所5階全員協議会室

出席者

(委員) 片山委員長、前田副委員長、笠倉委員、豊田委員、春田委員、
宮島委員、渡邊委員

(事務局) 水野環境文化部長、伊藤環境課長、市川課長代理、田中主査
5大プロジェクト建設事務局 今川総括主査

13時30分開会

1. 部長あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 議題

(1) 新火葬場建設に対する地元説明等の状況(報告)

(新火葬場建設に対する地元説明等の状況(報告)について事務局より会議次第に基づき説明)

委員長 2月の委員会の際に要望についてご報告いただいた。その後それ以外に要望が出ているのか。

事務局 火葬場の関係でいただいた要望はあれが全てだと思っている。中でも周辺の整備については、昨年度から取り掛かっている。要望の中には工事期間中とか稼働後のものも頂いているので、順番にお応えしていきたい。地元でこれらを監視する委員会を立ち上げられると聞いているので、相談しながらやっていきたいと思っている。

委員 3月に総会などがあり、地元の町内会で皆さんの要望について市の方から返答いただいたことを地元の委員から説明をして承諾していただいた。区の方は公民館で市長から報告があったが、これで終わりというわけではないので、30区の対策委員会はそのまま残す。町内の委員も監視委員という形でそのまま残す。区の長期的な問題については30区の活性化委員会を新設し、市の出席者も人選をしていただくという方向で進んでいる。

委員 ⑦のボーリング調査だが、ここの地質はどんな地質だったのか。

事務局 大体2、3mのところでは良好な地盤が出ているが、細かいデータを持ち合わせていないので、次回報告する。

委員長 水を抜いて時間が経つが現状はどうか。

事務局 2月に視察をしていただいたとおり、今も同程度の水が残っている状態。ほとんど抜けてしまっている。

委員 この項目ではないが、2月の委員会の時に新火葬場建設基本構想案について、市と委員長で調整するので、各委員は意見があれば出して下さいということだったが、どうなったか。

事務局 各委員からのご意見はいただかなかった。今日の資料で最終的な基本構想と概要版をつけているのでご覧になっていただきたい。

(2) 進入道路工事(報告)、(3) 造成・建築設計の策定状況(中間報告)

(進入道路工事(報告)、(3) 造成・建築設計の策定状況(中間報告)についてプロジェクトを使って事務局より説明)

委員長 マウントの法面は芝になるのか。

事務局 自然のものでの植生を考えているが、種類まではまだ考えていない。

委員長 高さが2mくらいか。

事務局 ちょうど2mくらいになる。駐車場からいくと2.5mくらいになる。

委員 煙突の高さはどうか。

事務局 排気口は14mくらい。排気口とわからないように出すことを検討している。

委員長 目かくしの樹木は当初から目かくしになっているのか、5、6年経たないとだめなのか。植える木に違いがあるがどうか。

事務局 何mの木を植えるかは詳細に検討していないが、これは数年後のイメージ。それまでは若干透けて見えてしまう。これから検討していく。

委員長 地元の方はどういう要望か。

委員 同じ質問が出て同じように回答いただいている。いきなり大きいものは難しいのではないかとということで、概ね皆さんは了解している。当初はフラットなところ

に木を植える案だったが、2mの法面を作ってもらえたので。

委員 障害者用の特別トイレが2つ用意されているが、これは障害者用か多目的か。

事務局 多目的トイレ。

委員 新設する施設は、最低一つは多目的でなく障害者専用トイレを設置するように1～2年前に変わったと思う。どちらかを障害者専用にしていただいた方がいいと思う。もう一つ全盲の方と違って弱視の方は見えにくいので、音声で教えてくれるのが一番良いが、そうでない場合も間違っって入って恥ずかしい思いをしないように、障害者用なのか、男性用なのか、女性用なのかを明確な区別ができるような看板を設置していただきたい。ウォッシュレットの操作ボタンの位置は、各メーカーともほぼ統一されているようなので、トラブルは少ないようだが、水を流すための操作がレバーであったりボタンであったり設置されている位置も様々なので、探さないで済むようにしてほしい。例えば自動で水が流れるとか、水を流す操作がわかりやすい状態にするとかしてほしい。また、それぞれ個室に入る時に、ちょっと暗いとわかりにくいので点字ブロックや誘導線などでどこがトイレなのかわかるような工夫があるとよい。特に男性の方は個室がわかりにくかったりするらしい。

委員長 基本は大きく書けばいいのか。

委員 大きさ・色・形などの工夫によって区別が明瞭であればよい。いわゆる「おしゃれなトイレ」に見られるような『gentlemen』や『lady's』のような文字だけの表示は避けてもらいたい。

委員長 この頃流すのは自動的に流れるようになってきている。少し高だけで全部自動的に終われば流れるようになる。そのほうが管理上のトラブルも少ない。

委員 比較的30区は寒く、底冷えのする地域なので斎場の方はできるだけ床暖房を考えていただきたい。

事務局 今後設備の概要をまとめていくが、床吹き出しのようなエアコンも検討している。

委員 床吹き出しでは絶対寒くて、とても居られないと思う。

事務局 床の仕様を考える。

委員 床を絨毯にするとか暖かい色にしてもらうとか、そうでなかったら床暖房の方が絶対安いと思う。

委員長 確かに床暖房にしてしまえば部屋の暖房は要らない。床暖房だけで十分暖かい。

委員 床暖房は効率がよい。大きなボイラーもあるし、ガスを使うはずなので、そこからお湯を持ってきて、太陽光発電も使いながら、全国に誇れるような一体型の葬儀場のモデルになるようなものと考えてほしい。

委員 炉は6基で、大きさは全部同じか。

事務局 基本的には同じ。

委員 特別に長大なものはないか。外人で2m越すような方とか。

事務局 全炉、昔でいう大型炉の大きさを予定している。

委員 よく相談してバランスを考えた方がいい。

委員長 現状、この炉で運営していると思うので、問題点はなかったか聞き取りをし、身長的大小、年齢の大小で問題ないということであれば同じものでいいのではないか。

委員 特別に大きなものを入れるところもあるので確認だけとっておけばいいと思う。

委員 入口の二重扉をどちらかで構わないので、中から外が見えないようにしていただけないか。多動の症状をもつ発達障害の子どもさんも療育や薬などによって、成長とともに落ち着いてくるが、幼児期には、屋外に興味のあるものを見つけると、周りの状況に関係なく、飛び出してしまうことがあるので、中から外が見えにくいような工夫をしてほしい。全面がだめでも 1m30cm 位までは見えない工夫をしてほしい。

委員長 1m30cm は高さか。

委員 そうだ。それ以上の身長になる年齢位まで成長していれば、多くの子どもが、落ち着いてきており、自己コントロールできるようになってきていると思う。

委員長 委員がボランティアで行っておられるところはそういう仕掛けがしてあるのか。

委員 大きな扉のガラスの下は、ガラスではなく床といっしょで、金属アルミが入っていて上段だけがガラス。

委員長 それはあまりスマートではないので、経験上どこかでスマートなものを見たら教えてあげてほしい。その上で考慮してもらわないと。何でも全部は難しいかと思う。

事務局 設計事務所に聞いてみる。

委員長 発達障害の子どもたちと関わってみて、こちらが思っている以上に予想外の場面で「パッと動く」ということを実感している。ご検討いただきたい。

委員 池の水が残っているということだったが、建物を建てる時に水の心配は大丈夫か。

事務局 地盤を改良して、基礎は杭になるのか改良するのか検討している。湧き水はある程度想定しており、池に水を張る予定。水が枯れることの方が心配。

委員 建物に影響がなければいい。

事務局 建物については今のところは大丈夫。

委員 湧き水を上手く利用すればいい池になるかもしれないが、現状、水を導入する箇所が一箇所もない。

事務局 今、水が引けないか検討をしているところ。水が引ければある程度水質の良い池になるのではないかと考えている。

委員 源流から引けるようにしないと溜まり水みたいになって蚊がわく可能性がある。

委員 庭園の池みたいにしてほしい。

委員 進入道路の最初の部分で標高 134mのところから 129mのところに向かっている。

この道路の長さは 40m くらい、勾配は 12% でよいか。

事務局 最大で 12% になる。

委員 道路幅が 6m で歩道 2m 含めると 8m になる。時間雨量で 30mm ぐらい降ると川になる。12% の勾配で水が流れ込んでいった場合に建物の方が低いので、排水路を広く取ったりとか柵を設けたりと検討しているか。

事務局 検討している。

委員 川の改修と言われたが、付け替えか。付け替えの場合、今の川より自然環境に配慮した上で頑丈な川になるのか。

事務局 現在検討中。

委員 北小木の例もあり、自然環境において川替えは水路になってしまうことがあるので、火葬場が出来て、水路になって、排水路になって散々な目にしないということを中心にしたい。

修景池だが、ここは水の導入が検討されていると聞いたが、これは修景池なのか調整池なのか、修景池でありながら調整池の役割も果たすのか、どういう位置づけになるのか。

事務局 3 番目の修景池でありながら調整池の機能も果たすということを考えている。中央辺りまで調整機能を持たせていて、河川の水位が上がると水面が上がる。

委員 調整池でない時は修景池になる。修景池の場合は水質などある程度自然環境に配慮するような工夫をしていただきたい。

事務局 努力する。どれくらいの水が要るかというのを検討しているところ。

委員 かなりガラス面が大きいので、ガラス面をいつもきれいに保ってほしいというのと、修景池の池がある程度透明度があって冬とか夏とかに、もともとここに飛翔していたカモ類などがもう一度池に戻れるような環境を心がけ、故人を偲んでいただける、そういう池を提案したい。

マウントが 2m 高く上がってそこから 5m に成長する木を植栽するのか、2m なのか 3m なのかどういふ木を植えるかは大切なことで、全体的なものとして先ほど航空写真が出たが、それを見て森の中の建物なのか公園の中の建物なのか、都市の中の建物なのかイメージをはっきりさせて、少なくとも池とともに湧水も活かしながら森の中で、以前からここにいた鳥が繁殖できるような、全体的に自然環境に配慮していただきたいという要望と提案をしたい。

委員 県道を横切って入るので、事故がなければ良いと思う。

事務局 交差点部分は飛び出し注意などで配慮したい。

委員 県道を通るのでかなりスピードを出していると思う。

委員 信号はつけないのか。

事務局 今のところはつける予定はない。

委員 地元の人は一且停止すると思うが、安全的なことは考えてほしい。一旦停止線だ

とかカーブミラーなどは設置していただきたい。

事務局 川までは多治見市道として整備するので、道路の基準に従って安全対策をしたい。

委員長 「道路の基準に従って」というのは何と何をやるのか。

事務局 停止線はつけることになると思う。

委員 最初からカーブミラーはつけるという方向で考えるべき。交通安全協会や公安委員会に頼んでも県道なので、市では設置できないという回答をいただく。最初からカーブミラーをつけるということをお願いしたい。

委員 最初交差点は直角だといっていた。

委員 交差点は直角にしなければならないというのが公安委員会の決まりらしいが、そうでない交差点はいくらでもある。特に多治見方面から降りてきたところ、すぐ上の道路がふさがって見通しがあまり良くない。信号が出来なければ最初からカーブミラーをつけるという方向の方がいいと思う。

委員 警察とかに折衝していただきたい。

事務局 検討させていただく。

委員 スピードを落とさざるを得ないような路面にさせていただくと、会葬に行って事故に遭ったではいけないと思う。

委員長 狭い範囲にいろんな路線が集中しているところ。最大限信号の設置から考えて何がどこまでできるかを検討してほしい。最初から設置する方向で検討してほしい。

事務局 ここに信号ができるかは、管理者である県と警察に確認しないとお答えができない。通常は火葬場だけのために信号はなかなかつきにくい。持ち帰って、実際つくのかつかないのか検討させていただきたい。

委員 2mの歩道がついているので、人のことも考えるというのも大切。歩道なら例えば横断歩道など、この歩道を生かすことをお願いしたい。

委員長 場合によっては、現地を見てもいい。意見が集中するところはきちっと押さえておかないといけない。それだけ道と進入路についての話が出れば一度見て確認しないといけないと考える。地元の方の意見を聞いていると、もう少し慎重に、きちっと検討した結果として大丈夫ならば良いと思うが、検討しなかったというのが一番いけないと思う。全員が揃わなくても私と地元の方で一度見て確認したいと思うので、ご参加できる方はご参加いただきたい。

(4) 今後のスケジュール

(今後のスケジュールについて資料1に基づいて事務局より説明)

(5) その他 現場確認について

委員長 今から現地を確認してはどうか。

事務局 委員の皆さんがよろしければ、ここで一旦閉めさせていただき、都合の良い方で行くということをお願いしたい。

委員長 では、本日の委員会はここで閉めさせていただき、速やかに現場確認に移る。次回については、市と私で検討状況等を確認し案内をさせていただく。

14時30分終了 現場確認に移る。